

2024年度のホームドア整備駅の追加について

- JR東日本では、お客さまと列車との接触や線路への転落を防止する対策として、2031年度末頃までに東京圏在来線の主要路線 330 駅 758 番線にホームドアを導入することを目指しております。
- 2024年度は、12 駅 26 番線に整備することとしておりましたが、ホームドアに使用する部材の確保ができたため、追加で 15 駅 29 番線の整備を進めます。
- 今後も継続して、より安全な駅ホームの実現に向けて、鉄道駅バリアフリー料金制度を活用し、整備目標の完遂を目指します。

■2024年度のホームドア整備について

2023年度末までに山手線、京浜東北・根岸線を中心に線区単位^{※1}では117駅233番線でホームドアの整備を完了しました。2024年度は、12駅26番線に整備することとしておりましたが、ホームドアに使用する部材が確保できたため、追加で15駅29番線の整備を進めます。2024年度の整備駅は合計で26駅55番線となります。

今後も部材の調達状況を見極めながら、鉄道駅バリアフリー料金制度を活用し、これまでお知らせしている整備目標「2031年度末頃までに東京圏在来線の主要路線330駅758番線の整備」の完遂を目指します。

【2024年度にホームドアを追加で整備する駅（15駅29番線）】

線区	駅名	番線	型式 ^{※2}
中央・総武線 (各駅停車)	御茶ノ水	2・3	従来型
	千葉	1・2	スマート
南武線	尻手	1・2	スマート
	鹿島田	1・2	スマート
	向河原	1・2	スマート
	矢川	1・2	スマート
	西国立	1・2	スマート
	中野島	1・2	スマート
	南武線	分倍河原	1・2
武蔵溝ノ口 ^{※3}		3	スマート
平間		1・2	スマート
稲城長沼 ^{※3}		2・3	スマート
登戸 ^{※3}		2	スリット
矢向		1・2・3	スマート
武蔵中原 ^{※3}		2・3	スマート

※1 線区単位の具体例：有楽町駅の場合、山手線、京浜東北線の2駅となります。

※2 「スマート」…スマートホームドア[®]、「従来型」…従来型(壁式)、「スリット」…スリットフレームホームドア

※3 上下の主要な番線に整備済みの駅

* 詳細な使用開始時期については決まり次第、駅のポスターなどでお知らせします。
部材の調達状況により、整備箇所に変更が生じた場合には改めてお知らせします。

参考

■関連プレスリリース

スリットフレームホームドアの導入開始について(2024年8月20日)

https://www.jreast.co.jp/press/2024/20240820_ho03.pdf

2024年度のホームドア整備計画について(2024年3月12日)

https://www.jreast.co.jp/press/2023/20240312_ho04.pdf

【2024年度にホームドアを整備する駅（公表済みの12駅26番線）】

線区	駅名	番線	型式	線区	駅名	番線	型式
京浜東北線	鶯谷	1・4	スマート	南武線	西府	1・2	スマート
常磐線 (各駅停車)	松戸	4・5・6	従来型		宿河原	1・2	スマート
	我孫子	6・7・8	スマート		川崎	5・6	スマート
中央・総武線 (各駅停車)	新小岩	1・2	スマート		津田山	1・2	スマート
	本八幡	1・2	スマート		久地	1・2	スマート
南武線	武蔵溝ノ口	1・2	従来型		稲田堤	1・2	スマート